

平成18年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

2 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなったのか、事業計画書を基に具体的に記載してください。

(1) 施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ①火災を受信した場合、自動的に避難口を確保する為、玄関及び通用口を自動火災報知器連動パニックオープンとしました。
- ②従来適時実施してきた空調設備保守を定期化し、保守を充実しました。
- ③インフルエンザ・ノロウィルスその他感染症対策として、職員及びプラザ利用者のうがい・手洗い環境、更に足拭きマット・消毒液など関連用品を常設確保し、充実を図りました。
- ④シックハウス対策として、デイルーム等各部屋等朝に換気の時間を確保しています。

イ 効率的な運営への取組について

- ①購入時等事務手続きを適正に処理しました。
- ②備品・重要物品を確認し、明確化しました。

ウ 苦情受付体制について

- ①ミーティング時を通じ、事故と同様、迅速・適切且つ誠実に対応することの重要性を教示しました。また実例に対しては、実践を通じ、教育して来ました。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ①法人の使命として、応急備蓄の更新、補充を行うとともに、「特別避難場所」として市の指導に基づき備蓄の充実を図りました。
- ②今後地域交流・地域包括の事業として緊急時の役割を地域に向け発信・周知して行く必要があると考えます。

オ 事故防止への取組について

- ①玄関ホール内など、利用者が交錯するところなど不要な物品の排除、美化も含め整理するなど実施して来ました。
- ②同じような事故などをできるだけ未然に防止すべく、日頃のミーティングやインシデントシートを活用し常に関心を持つよう努力しています。

カ 情報公開への取組について

- ①神奈川県平成 18 年度「介護サービス情報の公表制度」により、8 月 15 日に通所介護、8 月 17 日居宅介護支援について調査を受けました。調査結果は、指定情報公表センター（かながわ福祉サービス振興会）のホームページに掲載され、利用者の利用施設の選択に資する情報として積極的に公表しています。
- ②施設のホームページが開設されており、各事業内容・料金・交通アクセスなどのご案内をしています。

キ 環境等への配慮及び取組について

- ①公共施設シックハウス対策に関する講習会に参加し、窓の開放時間の設定、換気設備の積極利用を実践してきました。

(2) 職員配置・育成について

ア 職員体制について

- ①職員の異動が激しい 1 年であったが、配置基準に基づき配置するとともに、事業安定継続を第一に雇用関係が続くよう、できうる限りの努力を重ねて来ました。
- ②地域包括の看護師につきましても 11 月から雇用され現状に至っています。

イ 職員の研修計画について

- ①職員研修体制としてプラザ内全体会議（部内研修は 2 ヶ月に 1 回から毎月機会増設）とデイスタッフ会議を実施しているが、そのほかにも必要に応じて臨時開催を行ったり、パートを含むスタッフからのヒアリングも実施してきました。
- ②従来に加え、地域交流・地域包括・居宅介護支援スタッフの会議を持つこと、朝のミーティングを全業種で一緒に実施してきたものから分割実施するなど本来あるべき姿に変更し、H19.4 月から実施しています。

ウ 個人情報保護の体制及び取組について

- ①個人情報保護対策マニュアルに基づき、実施に努めました。
- ②デイサービスにおいては、連絡帳の紛失が無いよう、スタッフで検討することができました。
- ③また、居宅・包括・居介事業についても注意喚起を促すとともに、特にパソコン机上に重要書類が放置されないよう、帰宅時には机の中やキャビネットに保管し、鍵をかけるよう指導して参りました。

(3) 事業内容

ア 関係機関との連携について

- ① デイサービスについては、特に処遇困難事例など従来にましてケアマネに連絡調整が行えるよう指導して参りました。
- ② 地域交流におきましても、子育て支援・高齢者支援として区役所担当部署やボランティア、他の地域ケアプラザ職員と日頃から連携をとりながら事業推進をしています。
- ③ その他新規事業としての地域包括支援センターについても区役所を交えた包括カンファ、同行訪問やサービス担当者会議を通じたケアマネ支援、また困難事例を通じた権利擁護から観点からあんしんセンターとの調整に努めて参りました。

イ 地域団体との連携について

- ① 西区主催ではありましたが、積極的に参加させて頂き、地区の民生委員児童委員との勉強会に参加、進行させて頂きました。
- ② また地域支えあいネットワークの研修会を主催し、改正介護保険制度の説明・質疑応答などの時間を設け、顔の見える関係づくりに努めました。
- ③ 今後もこの機会を無駄にすることなくH19年度も自主的に継続的に実施していくべき重要事項と考えています。

● 地域活動・交流事業

ウ 運営協議会の開催時期・議題について

- ① 例年どおり2回(6月・11月)実施しました。
- ② 地域の福祉関係団体の皆様からケアプラザへのご質問にお答えしつつ、改善点課題などご指摘頂き有意義な会議をすることができました。

エ ボランティア育成について

- ① 子育て支援・高齢支援など独自に実施している事業について機関紙で積極的に報告していきながら、必要なボランティア参加を呼びかけるなど子育て支援2名・高齢支援1名の新規のボランティア参加を得ました。

オ 貸し館の稼働率目標、及び利用促進策について

- ① 高齢支援「サロン水仙会」の送迎を従来どおり実施して参りました。
- ② 更に転倒骨折予防教室(H18受諾事業)において立地条件を考慮し、積極参加頂けるよう、送迎を実施して参りました。その結果非常に多くの参加を得ることができました。

カ 地域活動・交流部門における自主事業の事業展開について

①自力で通える「ひとり暮らしの方など」を対象に新規にミニサロンを9月からスタートさせ、お茶のみの場・仲間づくりの場を提供して参りました。

● 地域包括支援センター事業

キ 地域包括支援センターの役割の周知や活用に関する工夫について

- ①西区ケアマネ研究会と連携し総会時などを活用し包括のパンフを配布し、顔の見える関係づくりと事業内容について説明することができました。
- ②担当エリアでは、プラザ地域活動交流事業を協調し、地区民協などの方々に集まり頂き、事業についてのお話をさせて頂きました。

ク 介護予防の推進や地域づくりのための具体的方策について

- ①転倒骨折予防教室〇B会を継続実施してきました。
- ②転倒骨折予防教室（法人受諾事業）や地域支援事業としての訪問事業に向けたケアプランを積極的に作成して参りました。
- ③第6地区には、マンションや高齢者向け住宅などに多くの一人暮らし高齢者が存在している為、今後は介護予防を展開しつつ、交流機会を創設する必要性を強く感じています。

ケ 介護予防ケアマネジメント事業

- ①介護予防支援対象者（支援1.2）には、延599件の実績を得ました。
- ②また介護予防事業の通所系事業として転倒骨折予防教室、また訪問事業に向けたケアプラン作成及び訪問活動に努めました。

コ 総合相談・支援事業

- ①月2回（第2.4水）に包括カンファを実施して参りました。
- ②また同日程で、ケアマネ支援に向けたサービス担当者会議を実施して参りました。更に、必要に応じて「同行訪問」するなど解決に向けた活動を実施することができました。
- ③日程に関わらず、ケアマネから相談があった場合は、必要に応じて同行訪問もして参りました。

サ 権利擁護事業（現状・被保険者への虐待防止・早期発見等）

- ①認知症高齢者など消費者問題に巻き込まれ被害を被っている場合など、訪問活動をし、成年後見の申し立てを勧めるなどしてきました。
- ②カンファなどを通じて虐待の可能性・権利擁護の可能性のある高齢者に訪問活動をし、様子を伺ったり、担当ケアマネ・民生委員と連携し、生活の安定を図りました。必要に応じて、介護者への支援も行いました。
- ③4 包括合同で社会福祉士中心として講師を招き権利擁護に関する講習会を実施しました。

シ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ①西区ケアマネ研究会へ役員参加しました。また医療連携委員として参加しました。また共催事業として医療連携講演、福祉用具講座など実施しました。
- ②西区お役立ちマップの素案の作成をすることができました。
- ③地区民協との会合参加し、事例検討会を通じてお互いの役割を説明・認識する機会を得、また活動の状況を理解することができました。
- ④困難事例サービス担当者会議・包括カンファを通じてケアマネへの助言支援を必要に応じて同行訪問するなど実施して参りました。

ス 介護予防支援業務の取り組みについて（実施体制等）

《職員体制》

平成18年度中に、プランナーを確保し、包括支援センターの本来業務を積極実施していく体制が求められています。今後も引き続き早期に確保できるよう努力し、ケアマネ増員（確保済み）も、予防プランへの抵抗からケアマネ8件×2の範囲となっている。今後も募集をかけていきます。

《目標に対する取組状況》

H18年度は、延599件の実績となりました。

《実費負担（徴収した場合は項目ごとに記載）》

- 現在のところありません

《その他（特徴的な取組、PR等）》

特になし

《利用者数》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
6	10	22	25	37	45
10月	11月	12月	1月	2月	3月
50	63	72	83	89	97

● 通所介護事業

《提供したサービス内容》

- 要支援・要介護者に対して送迎・入浴・食事・機能訓練
- その他日常生活上の介護・世話
- 介護や利用に関わる相談・助言

《実費負担（徴収した項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （経過的要介護） 645 円
 - （要介護1） 718 円
 - （要介護2） 837 円
 - （要介護3） 955 円
 - （要介護4） 1,074 円
 - （要介護5） 1,193 円
- 食費負担 650 円（1日当たり）
- 入浴介助料 53 円（1日当たり）

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10：00 ～ 15：00

《職員体制》

看護師 1名
生活相談員 1名
介護員 5名

《目標に対する取組状況》

選ばれる施設・喜ばれる施設を目標として、利用者本意のサービス提供に取組んでいます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

家庭的な雰囲気

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
543	546	539	515	514	526
10月	11月	12月	1月	2月	3月
528	502	484	452	464	579

● 介護予防通所介護

《提供したサービス内容》

- 要支援・要介護者に対して送迎・入浴・食事・機能訓練
- その他日常生活上の介護・世話
- 介護や利用に関わる相談・助言

《実費負担（徴収した項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 2,360円（月当たり）
 - （要支援2） 4,615円（月当たり）
- 食費負担 650円（1日あたり）
-

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10:00 ~ 15:00

《職員体制》

看護師 1名
生活相談員 1名
介護員 5名

《目標に対する取組状況》

選ばれる施設・喜ばれる施設を目標として、利用者本意のサービス提供に取組んでいます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

家庭的な雰囲気

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
0	15	19	21	35	20
10月	11月	12月	1月	2月	3月
12	14	14	20	30	29

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 2名（常勤） 3月末現在 H18年度増員

《目標に対する取組状況》

適法かつ適正な業務のための、研修参加及び内部チェックを随時実施しました。

《実費負担（徴収した場合は項目ごとに記載）》

●なし

●

●

《その他（特徴的な取組、PR等）》

以下の実績の他、介護予防支援《受諾》として延14件実施しました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
8	25	30	25	25	22
10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	16	17	15	19	22

●その他

セ プラザの各機能を活用した、地域の福祉保健に関する拠点としての機能の発揮について

介護予防事業（法人受託）として、転倒骨折予防教室を9月～12月にかけて全26回を実施して参りました。

尚、より参加して頂きやすいように「送迎」も実施しました。

ソ プラザ内の各部門間の情報共有の方法、連携等について

H18年度において、部内研修の頻度を上げ、毎月実施し、各事業についての情報を共有に努めました。

また、包括・交流・居介スタッフは、綿密な連携の必要から月に1回課題及び解決のための会議を決定し、H19.4～実施しています。

<以上>

平成18年度自主事業報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア交流会	<ul style="list-style-type: none"> 目的：ボランティアと職員、ボランティア同士の親睦を深める 内容：ボランティア活動についての講義・グループワーク 	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域活動組織の勉強会	主に本支えあい連絡会委員を対象に、介護予防に関する人材・地域活動組織の育成・支援・ネットワーク作りを行う。（地域包括共催）	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 親子であそぼ！	親子遊びや集団遊び・絵本の読み聞かせ等を行い子供・親同士のネットワーク作りのための場を提供する	毎月1.2水曜日 (1月.8月除く) 19回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 親子であそぼ！ パート2	横浜御茶の水学館高等部保育科と共催し、親子遊びや集団遊び等を行い子供・親同士のネットワーク作りのための場の提供・共催校の学生に現場体験を通じ、より深く福祉を理解してもらうことを目的とする。	7月.9月.11月.2月の第2水曜日 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
びすけっと	ボランティアとしての資質向上を図り、「親子であそぼ！」の計画・準備・実施を行う	毎月第2水曜日 (1月.8月除く) 9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「子育て」分科会	第6地区において子育て支援に携わっている方たちとの情報交換とマップ作り	不定期 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング	認知症予防を目的として音読や計算、漢字の書き取り簡単な体操などを行う	4～6 5回 7～9 5回 10～12 5回 1～3 5回 計 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サロン「水仙会」	介護保険を利用していない高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認を目的とし食事と交流の場・福祉保健に関する情報を提供	毎月第3水曜日 11回

平成18年度自主事業報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	介護保険を利用しない高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認を目的とし、交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日 9月から5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
虹の会	転倒骨折予防の発展教室として基礎教室修了者を対象に講師の指導で体操を行うことにより転倒予防の為の体力づくりと同時に閉じこもりを防ぐことを目的	毎月第2.4木曜日 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
もくよう会	転倒骨折予防の発展教室として基礎教室修了者を対象に講師の指導で体操を行うことにより転倒予防の為の体力づくりと同時に閉じこもりを防ぐことを目的	毎月第2.4木曜日 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
給食・配食サービス	西ともしび・第6地区社協・ハマノ愛生園と共催し地域の高齢者の社会的交流と食生活の改善・独居高齢者の安否確認を目的とし、食事と交流の場の提供。ケアプラザは、活動支援	毎月第1～4金曜日 46回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
体験学習	小・中・高の学生等を受け入れ、一緒にレクリエーション等を行ってもらい、福祉の現場の体験の中から福祉に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	随時 7.8月.2月頃 計4回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成18年度自主事業報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域活動組織の勉強会	主に本支えあい連絡会委員（民生委員等）を対象に、介護予防に関する人材・地域活動組織の育成・支援・ネットワーク作りを行う。（地域交流共催）	7月、11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉用具を使いこなせるケアマネになろう	西区ケアマネ研究会・4包括合同研修会 ケアマネ対象に福祉用具に関するアドバイス・アセスメント・日ごろの疑問の解消を目的	8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療連携講習	西区ケアマネ・4包括共催 MSWを講師に向かえ、病院と上手な連携・医療を取り巻く動向・MSWの役割について話を伺う機会	9月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
在宅介護者のつどい	西区在宅介護者のつどい「あけぼの会」とともに地域で在宅介護をしている方々と日頃の介護上の悩みや福祉サービスなどの疑問についてお出し頂き、あけぼの会・プラザ職員がひとりで抱え込まないよう相談・助言する機会	5月13日 1月21日

平成18年度 自主事業収支報告書

事業名	対象	自主事業予算額					
	参加人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ボランティア交流会	デイボランティア	16,500					16,500
	19						
	—						
地域活動組織の勉強会	地域活動者	1,432				1,432	
	23						
	—						
子育て支援親子であそぼ！	0～入園前親子	27,391				27,391	
	748						
	—						
子育て支援親子であそぼ！ パート2	0～入園前親子	0					
	202						
	—						
びすけっと	子育てボラ	0					
	54						
	—						
「子育て」分科会	西区民	0					
	166						
	—						
脳いきいきトレーニング	近隣高齢者	0					
	350						
	—						
サロン「水仙会」	独居高齢者	129,295		105,500	5,555	229,240	
	339						
	400円						
ミニサロン	独居高齢者	17,599		2,900		20,499	
	48						
	100円						
虹の会	高齢者	53,332			53,332		
	314						
	—						
もくよう会	高齢者	53,332			53,332		
	189						
	—						
給食・配食サービス	独居高齢者	0		0			
	778						
	—						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成18年度 自主事業収支報告書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
体験学習	小・中・高校生						
	39						
	—						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成18年度 自主事業収支報告書

事業名	対象	自 主 事 業 予 算 額					
	参加人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
地域活動組織勉強会 (地域交流共催)	民生委員等	0					
	23						
	-						
福祉用具を使いこなせる ケアマネになろう(講座)	ケアマネ	3,937			3,937		
	30						
	-						
医療連携講習	ケアマネ	0					
	30						
	-						
在宅介護者のつどい (あけぼの会共催)	在宅介護者	0					
	24						
	-						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成18年度 地域ケアプラザ決算報告書

施設名：浅間台地域ケアプラザ

(自)平成18年4月1日
(至)平成19年3月31日

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター		居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防支援			
収入	委託料収入	16,384	22,501				
	介護保険収入			1,536	3,160	37,854	2,600
	その他	0	0	0	0	10,417	327
	1割負担					4,290	183
	食材料費					4,017	144
	雑収入					2,110	0
	収入合計(A)	16,384	22,501	1,536	3,160	48,271	2,927
支出	人件費	9,941	20,063	0	4,104	31,939	1,193
	事務費	1,155	1,511	110	290	6,329	236
	事業費	1,094	13	23	6	7,007	262
	管理費	3,604					
	その他	590	3,205	0	0	0	0
	消費税	497					
	戻入額	93	3,205				
支出合計(B)	16,384	24,792	133	4,400	45,275	1,691	
収支 (A) - (B)	0	-2,291	1,403	-1,240	2,996	1,236	

上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。 (単位:千円)